

報道関係者各位

2020年1月31日
日本郵政不動産株式会社

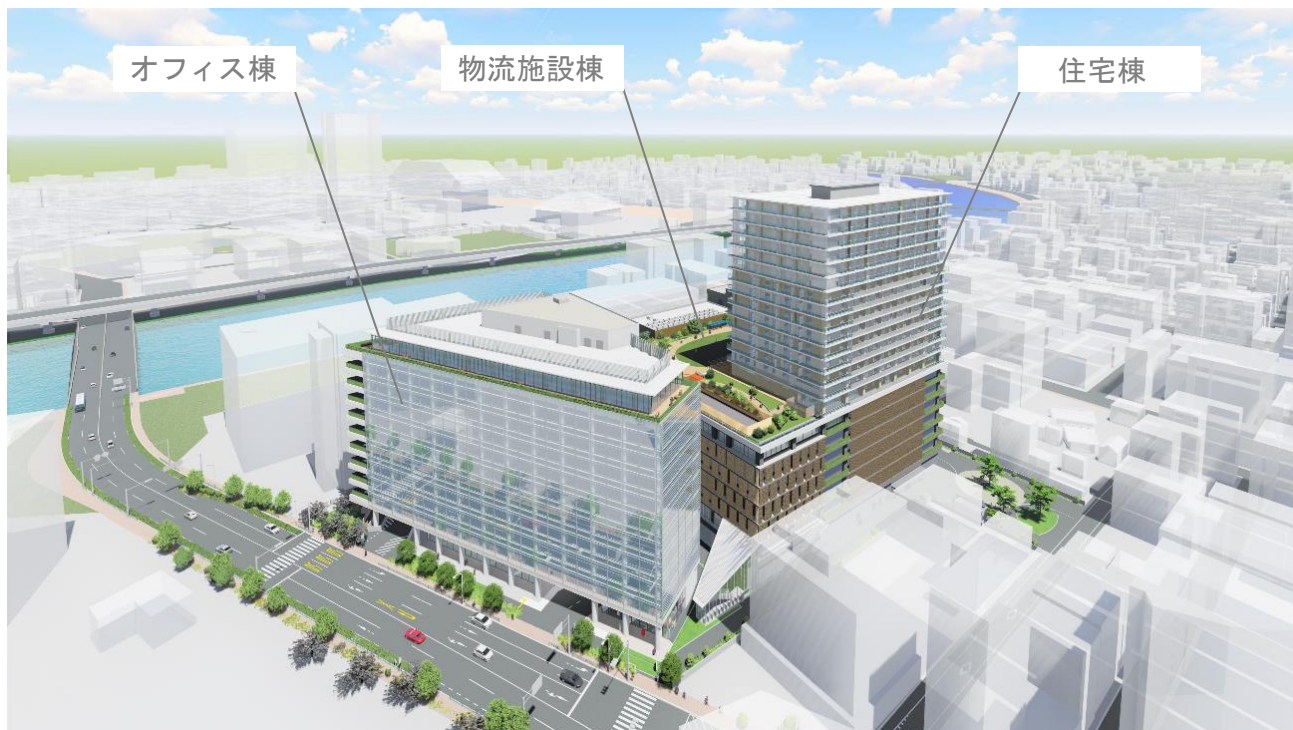
**台東区蔵前一丁目における開発計画について
～下町文化と新しい文化が混ざり合うまち「蔵前」に大型複合開発が始動します～**

日本郵政不動産株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 岩崎 芳史）は、東京都台東区蔵前一丁目に所在する1.4万㎡の敷地の開発を進めていきます。

本開発計画はオフィス棟（ビジネス）、住宅棟（生活の場）、物流施設棟（物流の拠点）から構成される大型複合施設です。下町文化と新しい文化が混ざり合い創造性のあるまち「蔵前」の魅力をもっと引き立てる役割と、周辺環境に調和する都市景観の創出により、豊かなまちづくりに貢献していきます。

また、施設の機能性・快適性・環境性能の向上を図ることで「働きたい」「住みたい」と思われるようなコミュニティーを創出します。

<イメージパース>



外 観

※ 上記内容は現時点での計画内容であり、今後、変更する場合があります。

1. 立地特性

「蔵前」という地名は、江戸時代この地に幕府の御米蔵（浅草御蔵）があったことに由来します。当時この場所には、六十七棟もの米蔵があり、幕府直轄領地から送られてきた米が収蔵されていました。この米は幕府の非常備蓄米としての役割と旗本・御家人に支給する給料米であったとされています。多くの人々が往来し、人々の暮らしを支えてきた歴史ある場所です。

現代においては町工場・玩具等の卸問屋・住宅が立ち並ぶ街並み、隅田川の花火、ものづくりの職人等、下町の風情と文化を残しながら、最近ではおしゃれなカフェやショップ、クリエイターが集まるトレンドの発信地となりつつあります。

また、敷地から最寄りの都営浅草線蔵前駅から日本橋駅まで約7分、JR 総武線浅草橋駅から東京駅まで約10分ほか、都心各方面への優れた交通アクセスを有しています。

2. オフィスワーカーのコミュニケーション活性化や執務環境向上に寄与するオフィス空間の提供

蔵前橋通りに面するオフィス棟は、ガラスファサードで都市的な顔をつくり、均一な採光を確保できる北向きに配しています。

また、基準階面積約660坪を確保することで、コミュニケーションがとりやすく開放感のある空間を提供します。

さらに、環境性能として「CASBEE」のSクラス評価の取得を目指します。

3. 眺望の良い快適な居住環境の実現

住宅棟は高齢者施設と賃貸住宅で構成されており、隅田川（花火大会）、東京スカイツリー、超高層ビル群、富士山といった各方面のめぐまれた眺望が期待できます。これらの景観を享受可能な付加価値の高い住戸を実現します。

また、緑道など敷地内に効果的な緑化を行うことで、四季を感じられ、ここに住む方々に憩いの場を提供します。

4. 開発計画概要（予定）

計画名称： 蔵前計画（仮称）

所在地： 東京都台東区蔵前一丁目3番25号

敷地面積： 約14,400㎡

用途・延床面積： オフィス棟（事務所等）、約30,000㎡

住宅棟（高齢者施設、賃貸住宅、駐車場等）、約41,000㎡

物流施設棟（物流施設等）、約30,000㎡

最高高さ： 約90m

構造・規模： 鉄骨造・鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造、地上23階塔屋1階

事業者： 日本郵政不動産株式会社

5. 竣工時期（予定）

2023年春ごろ

<位置図>



都営浅草線 蔵前駅 徒歩 3分
都営大江戸線 蔵前駅 徒歩 7分
JR総武線 浅草橋駅 徒歩 7分

【報道関係の方のお問い合わせ先】

日本郵政不動産株式会社
総務部

電話：03-6281-9002

【報道関係以外の方のお問い合わせ先】

日本郵政不動産株式会社
プロジェクト推進部

電話：03-6281-9003